

はじめに



私たちは、先の東日本大震災とその後の被災者支援活動を通して、改めてボランティア・市民活動の力を再認識しました。

また、市民の方々と協働して、市「地域福祉計画」や社協「地域福祉活動計画」を進める上で、地域ボランティアは大きな戦力と捉えています。

地域づくりは「人づくり」です。

ボランティア学園は、人を慈しむ、リスペクト(尊重)する心を育むとともに、ボランティア活動への関心と実践に向けた環境づくりを進めます。

また、「ボランティアがボランティアを育てる。学園から広がるボランティアの輪」をモットーに、学びだけでなく、学園生の居場所や仲間づくりの「場」を創り出すとともに、実際の活動へつないでいく“仕掛け”など、工夫を凝らした学園運営を図ってまいります。

会津若松市ボランティア学園

学園長 品川満紀